



車両や線路も社員が思いを込めて整備しています

忘れられないあの日の笑顔  
これからも地域とともに走りたい



三鉄一筋25年  
こだふみお  
小田 文夫さん  
(夏井町・50歳)

陸鉄道とともに歩んだ25年。施設管理部に所属する小田文夫さんは、ずっと三鉄と乗客の安全を守ってきました。小田さんが三鉄に入社したのは開業前の昭和58年6月。それまでは鉄道関連の工事などを行う会社で県内の現場を飛びまわっていました。「地元にながら地元のために働きたかった。三鉄ならそれができると思ってた。入社後は開業に向けて線路の調整や確認に奔走。目が回るような多忙な日々が続きました。そして迎えた昭和59年4月1日。開業日には久慈駅だけでなく線路の周りまで多くの人が押し寄せました。「まる

で人の海。地域の期待の強さを感じた。あの日のお客さんの笑顔は忘れられない。たくさんの希望を乗せた出発のとき。小田さんは懐かしむように振り返ります。線路の補修など施設管理一筋で三鉄を支えてきた小田さん。「線路も人と同じでケガをする。それを治療するのがわたしたち。雨や風が強い日などは子どものことのように線路が気にかかる」。これまで何度も災害に見舞われた三鉄。その度に小田さんも復旧に向けて闘ってきました。「施設管理の一番の役目は安全を守ること。列車は命を運んでいる。大丈夫だろうで発車することはできない」。安

全のため、列車を止める勇気の大きさも語ります。「この仕事は表には見えな顔が見られたときはうれしい」。語る小田さんからも笑みがこぼれます。開業から四半世紀。利用客が落ち込み、苦しい状況が続いている三鉄について小田さんは「これからは地域に必要とされる鉄道で、25年前のあの笑顔を地域と一緒に取り戻したい」と思いを語ります。懸念に走ってきた25年。よりよい足でいるために。これからはわたしたちの三鉄は地域とともに走り続けたい。

### 開設 侍浜保育園・デイサービスセンターの運営が民間に

## サービス向上 新たな船出

昨年度まで市が運営していた侍浜保育園と侍浜デイサービスセンターを社会福祉法人侍浜福祉会(久慈陽子理事長)に移譲。4月から同施設の運営が市から同会に変わりました。

4月4日は開設式。デイサービスの利用者や園児の保護者など約100人が施設の新たな船出を見守りました。あいさつで久慈理事長は「子ども

の健やかな成長を育み、高齢者にやさらぎと活力を与えたい。地元で愛されるよう努力する」と抱負を述べました。保育園に次女を預けている西田久美さんは「時間の融通



利用者や園児の保護者らが見守る中、あいさつをする久慈理事長



新たな船出を迎えた施設



元気いっぱいの園児たち

がきいて子どもを預けやすくなった。お年寄りの知恵などを学べるのも良い点」と期待を膨らませていました。同会は4月から保育園とデイサービスセンターの利用時間を延長。保護者が病氣等にかかったり、急用ができた際に一時的に乳幼児を預かる「一時保育」も開始しました。今後、施設の特徴を生かして高齢者と子どもが交流する行事なども展開していく予定です。詳しくは、同園(☎581-2220)、同センター(☎64-1234)にお問い合わせください。

## ねんきん定期便がスタート

市民課 (☎52-2118)  
二戸社会保険事務所 (☎0195-23-4111)

社会保険庁は、より身近で分かりやすい年金を目指し、年金の加入記録や見込み額などの情報をお届けする「ねんきん定期便」を4月から始めました。

- ▼送付対象＝国民年金、厚生年金の被保険者
- ▼送付周期＝本年度から毎年誕生月に送付
- ▼本年度の送付内容＝①年金加入期間、②年金見込み額(50歳未満の方…加入実績に応じた年金額 50歳以上の方…定期便作成時点の加入制度に引き続き加入した場合の将来の年金見込み額) ③保険料納付額 ④年金加入履歴など

### 確認後、必要に応じて「回答」を

- 同封の年金加入記録回答票が水色の方＝記録のれや誤りの有無に関わらず回答が必要です
- 同封の年金加入記録回答票が白の方＝記録のれや誤りがある場合のみ回答が必要です

## 子育て支援センターだより

Tel 52-3210

- 5月後半～6月前半の予定■
- ◎5/20(水) 絵本の読み聞かせ 10:30～11:00
- ◎5/25(月) 園開放「小久慈保育園」 10:00～11:30
- ◎6/3(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
- ◎6/10(水) ひよこ教室 10:00～12:00
- ◎6/11(木) うさこちゃんの部屋 11:00～12:00
- ◎6/17(水) 絵本の読み聞かせ 10:30～11:00

■利用案内■  
◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時(土曜日は8時30分～13時30分)  
◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料



どうぞ気軽にお越しください  
子育て支援センターの利用料は無料です。育児相談に、仲間づくりに、気軽に遊びにいらしてください。

## 図書館だより

今月のオススメ図書

《市立図書館》 「少年柔道」 鮫島 元成 作 アリス館  
柔道の始め方や、稽古の進め方など柔道のことはもちろん、強い体になるために日ごろからやっておきたいことなども分かりやすく書いてあります。

《山形図書館》 「たのしいたてもの」 青山 邦彦 作・絵 教育画劇  
からっぽのたてもので鉄職人、お菓子屋さん、ピエロなどが自分の好きな部屋をそれぞれ作り始めます。部屋や働く人々の様子に思わず見入ってしまう一冊です。

■休館日…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、毎月末日  
※5/3(日)、4(月)、31(日)は臨時開館

《市立図書館 ☎53-4605》  
■開館…9～19時(土日は17時まで)  
●図書館映画会 5/9(土) ①10:00～ ②15:00～  
●チビッコの部屋 ①5/9(土) 14:00～ ②5/23(土) 14:00～  
●文学賞受賞図書展 5/29(金)～6/6(土)  
《山形図書館 ☎72-3711》  
■開館…10～18時  
●文学賞受賞図書展 5/1(金)～10(日)

## 受章 長内校の真心響く



実行章を掲げる大貫健二生徒会長と 外館夢津希副会長(ともに2年)ら

3月19日、久慈高長内校(上原耕太郎校長・生徒60人)は、小さな親切運動県本部(代表・永野勝美岩手銀行会長)から小さな親切実行章を受章。老人ホームへの手作り湯飲みの寄贈が評価されました。

生徒会長の大貫健二くん(2年)は「人に喜ばれると自分も温かい気持ちになる。将来は人の役に立つような仕事に就きたい」と優しくほほえんでいました。